

2019年度 西高祭 決算報告より抜粋 生徒総会議案書より

項目	今年度予算	決算	差引	備考
補助金				クラス補助金配布 計310,000円 3年生パフォーマンス 10,000円×8HR 21年生非販売系 20,000円×7HR 21年生販売系 10,000円×9HR
・クラス補助	320,000	310,000	10,000	
・部活委員会補助	90,000	90,000	0	部活動補助金配布 計90,000円 (5,000円×18部委員会) (販売・非販売は問わない)
・有志補助	0	0	0	
補助金小計	410,000	400,000	10,000	
特活対応				
・花火	70,000	70,000	0	(日)18:30～グラウンド (神田煙火店・本校OB)
・サブステージ	210,000	209,520	480	3日間レンタル (東方舞台(株))
・3年生音響(4ヶ所)	160,000	160,000	0	3日間レンタル 場所:格技場1階2階・中庭・ロータリー
特活対応小計	440,000	439,520	480	

十月十日(木)第六限、前期の総括として後期生徒総会が開催されました。総会後には行事総括として生徒会執行部作成の西高祭のスライドショーも上映。今号では西高祭の決算解説と利益の出た団体からの寄付について掲載します。またこの生徒総会でお披露目となった新生徒会長・新副会長も信任率とともに紹介します。

後期生徒総会開催



発行所
埼玉県熊谷市三ヶ尻2066番地
埼玉県立熊谷西高等学校
編集・発行・印刷
熊谷西高等学校
生徒会・特活部

西高祭決算より

今年度は三年生のHR補助を各HR三万円から一万円に減額した。そしてこの二万円を八クラス分集めて、例年ばらばらにレンタルしていた四ヶ所の音響機材を一括でレンタル。これで昨年度までの混乱を回避できた。また機材四ヶ所分を購入してもこの程度の金額(計十六万円)で充分との情報も入ってきた。来年度はさらなる予算執行の工夫が考えられる。

F F後の花火は本校OBでプロの花火師である坂上栄一さんのご厚意で毎年実施されている。一般の花火大会では一発十数万円が相場の中、出張の上あの量と内容をやってくださるのは母校愛あればこそ。自由参加ながら七五%強の生徒が参加。大歓声・大満足だった。

寄附協力 ありがとう! HR寄付額1位は 2年4組

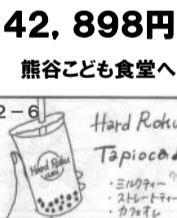


HR寄付額 No.1 2年4組

HRベスト6

- ① 2年4組 (アイス) 55,695円
- ② 2年6組 (タピオカ) 42,898円
- ③ 1年5組 (ドーナツ) 34,662円
- ④ 1年6組 (アイス) 26,177円
- ⑤ 2年3組 (ポップコーン) 21,292円
- ⑥ 2年7組 (ドーナツ) 20,070円

外部団体へ



各団体からの返金・寄付は生徒会費全体の収入として計上されます。

生徒総会后 西高祭スライド上映 (生徒会執行部・一般募集画像使用)

寄付返金総額 生徒会会計へ返金 30,460円 (14団体)
生徒会会計へ寄付 298,486円 (7団体)
外部団体へ寄付 74,665円 (3団体)

今年度西高祭では過去最高額の寄付・返金が集まった。「利益は寄付」のルールに沿ってのことだが、額のみならずそのフェアな精神に「この生徒会費へ寄付は部費や行事費に反映させます」と新生徒会長も大感謝。また外部団体への寄付も三団体が行っている。販売企画は安易と見られがちだが、商品選定・価格・衛生管理・装飾・会計など様々な考察や対応が多く簡単ではない。利益の出なかつた団体の苦勞もまた想像できる。来年の西高祭、知恵を絞っての販売企画、HRのみならず有志での参加はいかがだろうか。



寄付団体イラスト

西高祭パンフより



W 新井時代へ

新生徒会長 & 新副会長

高い信任率で当選した新生徒会長・新副会長。演説の内容と抱負を紹介する。

北本市立北本中出身の新井くんは昨年度は生徒会副会長を務めていた。「失敗したところで止めてしまいうから失敗になる。成功するまで続けられればそれは成功になる」という松下幸之助の言葉をあげ、挑戦を続け西高の未来を皆で作りに上げていこうと熱く語った。

熊谷市立大幡出身の新井さん



信任率94.7 5年ぶりの女性の副会長 西高祭アーチ作成の主力



信任率94.2 諸問題は笑顔で完全解決! 愛される人柄で友人多数